

8・31 情報・コミュニケーションシンポジウム

「障害者総合支援法で、コミュニケーション支援はどう変わるのか？」

情報・コミュニケーション法提言に幅広い障害者の要望を集めよう！」

【趣 旨】

7月23日、多くの障害者団体の代表が政府委員となって、障害者政策委員会が初めて開かれました。

6月に成立した障害者総合支援法により、視聴覚障害者の意思疎通支援事業がどのようなものか、私たちの願いは何か明確にする必要があります。

情報アクセスとコミュニケーションの保障はすべての障害者に必要なものです。横断的かつ全国的な取組みが求められています。情報・コミュニケーション保障を前進させるため、多くの障害者当事者が具体的な要求を持ち寄り、法整備の実現に向け議論を交わす必要があります。

私たち障害者の要望を確認し、私たちの決意を表明と法律の実現を目指してこのシンポジウムを開催します。

対策本部長 石野富志三郎

記

【日 時】 2012年8月31日（金）13時00分～17時00分

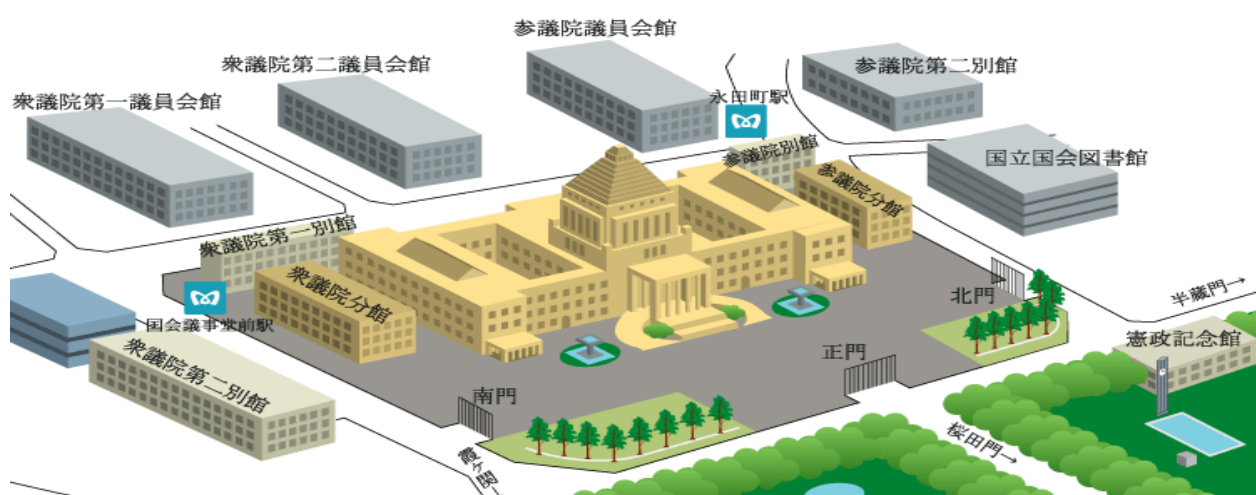
【場 所】 衆議院第1議員会館 大会議室

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1

【定 員】 300名（申込制）

【主 催】 聴覚障害者制度改革推進対策中央本部

国会周辺図



【連絡先】 財団法人全日本ろうあ連盟 本部事務所

162-0801 東京都新宿区山吹町 130 SKビル 8F

Tel: 03(3268)8847 Fax: 03(3267)3445

E-mail: info@jfd.or.jp

【プログラム（案）】

総合司会：一般社団法人 全国手話通訳問題研究会 会長 石川芳郎氏

13：00 開会あいさつ 石野富志三郎氏

議員挨拶 民主党、自民党、公明党、日本共産党、社民党、みんなの党他

第一部 13:40-14：10

総合支援法の意思疎通支援事業について

「総合支援法の何が変わったか？」久松三二氏（全日本ろうあ連盟事務局長）

「私たちはどういう事業を求めるか？」

- ・聴覚障害者：全日本難聴者中途失聴者団体連合会 理事長 高岡正氏
- ・視覚障害者：全国視覚障害者情報提供施設協会（予定・打診中）

第二部 14：30-16：40

情報・コミュニケーション法の法整備に関するシンポジウム

- ・政策委員会と差別禁止部会の動き（報告） 藤井克徳氏（日本障害者協議会常務理事）
- ・情報・コミュニケーションをどう考えるか（パネルディスカッション）

ファシリテーター：財団法人全日本ろうあ連盟 副理事長 小中栄一氏

日本盲人会連合会：情報部長 大橋由昌氏（予定・打診中）

全日本ろうあ連盟：理事 中橋道紀氏

全日本難聴者中途失聴者団体連合会：副理事長 川井節夫氏

全国盲ろう者協会：予定（打診中）

全国失語症患者家族会：代表 園田尚美氏（予定・打診中）

日本発達障害ネットワーク：予定（打診中）

議員（予定）：民主党、自民党、公明党、日本共産党、社民党、みんなの党